

カタマリ

野村百花

「あれ」は私の妹だったらしい
「あれ」は私の弟だったらしい

母の腹から流れていったあのカタマリは
私の妹だったらしい
私の弟だったらしい

あれは私の妹
いいやただのカタマリ
あれは私の弟
いいやただのカタマリ
あれはさくらちゃん
いいやただのカタマリ
あれはしょうたくん
いいやただのカタマリ
あれは母の身体の一部
そしたら私もただのカタマリ？

ついこの間まで動いていたカタマリは
すぐに取り出されて
捨てられた

今までありがとうさようなら。

母の目から流れる体液とあのカタマリは何が違うのか

血も涙も母の身体の一部で

あれと中身はおんなじなのに

じゃあ私もおんなじカタマリ

今までありがとうさようなら。

いつか私も胎でカタマリを育てるのだ

今だってカタマリの素を捨ててる

材料が足りなかったってだけで

今までありがとうさようなら。

胎でカタマリを育てる感覚に

わたしは耐えられるだろうか

あれは私の娘

いいやただのカタマリ

あれは私の息子

いいやただのカタマリ

あれは○○ちゃん

いいやただのカタマリ

あれは××くん

いいやただのカタマリ

あれは私の身体の一部

カタマリがカタマリを生む？

息をして出てきたカタマリは
こども

になるのに

息ができなかったものは

カタマリ

になる

息ができなかったってだけで
今までありがとうさようなら。

捨てられたカタマリは

どこにいくのか

灼熱の炎で灰になったかも

カラスに啄まれたかも

それなら

わたしも灰になったかも

わたしもカラスに啄まれたかも

痛い

いたい

カタマリは痛がらない

いたい

痛い

イタイ

今までありがとうさようなら。